1277	州工器宣	 等専門学校	開講年度	令和06年度 (2		授業科目	機械製図Ⅱ		
科目基礎		分分 门		1JがLIOU中/支 (Z	.02寸午/支)]X X 11D			
	だI 月 和	0110			科目区分	古明 / 2	位		
科目番号		0119				専門 / 必			
授業形態 開設学科		生産デザイ	ン工学科(機械創	造システムコース	単位の種別と単位 対象学年	数 履修単位: 3	逐単位: 1 		
開設期後期					週時間数	2			
教科書/教					過时 1数	4	4		
担当教員	(N)	吉武 靖生	לוו חם						
到達目標									
		ナロンテタ粉の	一						
・三次元の	CADソフト	を用いて部品区)部品のアセンブし]、組立図が作成で 【ーションが作成で	ごきる。					
ルーブリ	ノック								
			理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	1		三次元CADソフトを用いて多数の 部品のアセンブリができ、説明で きる。		三次元CADソフトを用いて多数の 部品のアセンブリができる。		三次元CADソフトを用いて多数の 部品のアセンブリができない。		
評価項目2	2		三次元CADソフトを用いて部品図 、組立図が作成でき、説明できる。		三次元CADソフトを用いて部品図 、組立図が作成できる。		三次元CADソフトを用いて部品図 、組立図が作成できない。		
評価項目3	3		三次元CADソフトを用いてアニメ ーションが作成でき、説明できる 。		三次元CADソフトを用いてアニメ ーションが作成できる。		三次元CADソフトを用いてアニメ ーションが作成できない。		
学科の発	別達日標」	 頁目との関係	<u> </u>				•		
学習・教育 学習・教育 JABEE SE	育到達度目標 育到達度目標 B① 共通基礎	票 B① 専門分野票 B② 自主的・ 遊知識を用いて	予における工学の基 ・継続的な学習を通 、専攻分野におけ	「る設計・製作・評値	基礎科目に関する問面・改良など生産に する問題を解決でき	関わる専門工学	ができる。 の基礎を理解できる。		
教育方法	去等								
概要		法を習得す		・(Solid Works) の基本的な操作方					
授業の進む	め方・方法	三次元CAD 授業の最初 デリングを	越部品のモデリングやアセンブリ、図面、アニメーション作成を行う。 Dソフトを用いて、基本的な操作方法を習得する。2年次での「CAD実習」の続きである。 Dに一通りの流れを説明し、その後は演習主体とする。学生は自分でCADソフトをテキストを基に操作し、モ Eする。 対員は学生からの質問・ソフトの操作方法などの対応をする。						
注意点		提出物の期	 限厳守。演習点が	100点のため演習	望に対する評価は厳	しく行う。			
授業の履	属性・履何	多上の区分							
	ティブラーニ		□ ICT 利用		□ 遠隔授業対応		□ 実務経験のある教員による授業		
授業計画	 動								
JX X DIE	<u>=</u> 1	週 授							
		ME 11X	<u>.*r')'</u>		is the second se	プレの到達日標	5		
						型ごとの到達目標 AD実習の続きを			
			AD実習の復習1		C	AD実習の続きを	₹ と実施することで操作方法を思い出す ご実施することでモデリングを思いま		
		2週 C	AD実習の復習 2		C C	AD実習の続きを AD実習の続きを 「。	E実施することで操作方法を思い出す E実施することでモデリングを思いま		
	2"-10	2週 CA 3週 数	AD実習の復習 2 なの多い部品のアセ		C C g	AD実習の続きを AD実習の続きを 「。 アセンブリをする	定実施することで操作方法を思い出す 企実施することでモデリングを思いま ることで「合致」作業を習得する		
	3rdQ	2週 C/ 3週 数 4週 数	AD実習の復習 2 なの多い部品のアセスの多い部品のアセスの多い部品のアセス	z ンブリ	C C g J	AD実習の続きを AD実習の続きを 「。 ⁷ センブリをする 7センブリをする	定実施することで操作方法を思い出す 定実施することでモデリングを思いま ることで「合致」作業を習得する ることで「合致」作業を習得する		
	3rdQ	2週 C, 3週 数 4週 数 5週 モ	AD実習の復習 2 なの多い部品のアセスの多い部品のアセニーションスタディ	2ンブリ 、図面作成(組立[C 。 C す デ デ ジ	AD実習の続きをAD実習の続きを「。 7センブリをする アセンブリをするアセンブリをするアニメーション作	定実施することで操作方法を思い出す 企実施することでモデリングを思いま ることで「合致」作業を習得する ることで「合致」作業を習得する によれ、組立図が作成できる。		
	3rdQ	2週 C/ 3週 数 4週 数 5週 モ 6週 モ	AD実習の復習 2 の多い部品のアセスの多い部品のアセスの多い部品のアセニーションスタディニーションスタディ	z ンブリ	で で す デ 型) ブ・ 型)	AD実習の続きをAD実習の続きを「。 "センブリをする"センブリをする"ニメーション作	定実施することで操作方法を思い出す 定実施することでモデリングを思いま ることで「合致」作業を習得する ることで「合致」作業を習得する		
	3rdQ	2週 C/ 3週 数 4週 数 5週 モ 6週 モ 7週 課	AD実習の復習 2 の多い部品のアセスの多い部品のアセスの多い部品のアセニーションスタディニーションスタディスタディス	2ンブリ 、図面作成(組立[C 。 です デ ジ 図) デ 図) デ	AD実習の続きをAD実習の続きを「。 プセンブリをする プセンブリをする プニメーション作 プニメーション作	定実施することで操作方法を思い出す 企実施することでモデリングを思いま ることで「合致」作業を習得する ることで「合致」作業を習得する によれ、組立図が作成できる。		
	3rdQ	2週 C/ 3週 数 4週 数 5週 モ 6週 モ 7週 課	AD実習の復習 2 の多い部品のアセスの多い部品のアセスの多い部品のアセニーションスタディニーションスタディ	2ンブリ 、図面作成(組立[C C す ア ア 図) ア 図) ア 図) 別	AD実習の続きを AD実習の続きを 「 ?センブリをする ?センブリをする ?エメーション作 アニメーション作 に 関をこなす。 「関をこなす。	定実施することで操作方法を思い出す 定実施することでモデリングを思いま ることで「合致」作業を習得する ることで「合致」作業を習得する によって「合致」作業を習得する に成、組立図が作成できる。 に成、部品図が作成できる。		
※ 問	3rdQ	2週 C/ 3週 数 4週 数 5週 モ 6週 モ 7週 課 8週 課	AD実習の復習 2 の多い部品のアセスの多い部品のアセスの多い部品のアセニーションスタディニーションスタディスタディス	2ンブリ 、図面作成(組立[C。 C。 ファ アア 図) ア 図) ア 調 調	AD実習の続きを AD実習の続きを でセンブリをする でセンブリをする でエメーション作 でエメーション作 問題をこなす。 問題をこなす。 におまで習得して	定実施することで操作方法を思い出す 定実施することでモデリングを思いま ることで「合致」作業を習得する ることで「合致」作業を習得する のことで「合致」作業を習得する のに、組立図が作成できる。 に成、部品図が作成できる。 できたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーシ		
後期	3rdQ	2週 C. 3週 数 4週 数 5週 モ 6週 モ 7週 課 8週 課 9週 総	AD実習の復習 2 の多い部品のアセスの多い部品のアセスの多い部品のアセス にーションスタディスタディスタディスタディスタディスタアディスタディスタアディスタアディス	2ンブリ 、図面作成(組立[C C C C C C C C C C	AD実習の続きを AD実習の続きを でセンブリをする でセンブリをする でエメーション作 関をこなす。 関題をこなす。 はいまで習得している。 はいまではある。	ま実施することで操作方法を思い出す を実施することでモデリングを思いま ることで「合致」作業を習得する ることで「合致」作業を習得する には、組立図が作成できる。 に成、部品図が作成できる。 できたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーショ のまたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーショ		
後期		2週 C/ 3週 数 4週 数 5週 モ 6週 モ 7週 課 8週 課 9週 総 10週 総	AD実習の復習 2 の多い部品のアセスの多い部品のアセスの多い部品のアセスクディスタディスタディスタディスタディスタディスタディスタディスタディスタディスタ	2ンブリ 、図面作成(組立[で で で で ず デ 型) 一 説 調 こ 音 こ こ こ で で こ こ に に に に に に に に に に に に に	AD実習の続きを AD実習の続きを 「ではなずりをする。 アセンブリをする。 アセンブリをする。 アニメーション作 関題をこなす。 問題をこなす。 にはがでいるでは、 にはができるでは、 にはができるでは、 にはができるでは、 にはができるでは、 にはいている。 にはいる。 にはい	定実施することで操作方法を思い出す 定実施することでモデリングを思いま ることで「合致」作業を習得する ることで「合致」作業を習得する のに、組立図が作成できる。 のに、部品図が作成できる。 では、部品図が作成できる。 できたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーシー のにまたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーシー のにまたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーシーのにまたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーシーのでは、アニメーターのでは、アニメーターのでは、アニメーターのでは、アニメーターのでは、アニメーターのでは、アニメーターのでは、アニメーターのでは、アニメーターのでは、アニメーターのでは、アニメーターのでは、アニメーターのでは、アニメーターのでは、アニメーターのでは、アニス・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アー		
後期	3rdQ 4thQ	2週 C/ 3週 数 4週 数 5週 モ 6週 モ 7週 課 8週 課 9週 総 10週 総 11週 総	AD実習の復習 2 の多い部品のアセスの多い部品のアセスの多い部品のアセスをディーションスタディスタディスを受けませませま。 選別作業日 1 選別作業日 2 注意課題A	2ンブリ 、図面作成(組立[C	AD実習の続きを AD実習の続きを AD実習の続きを アセンブリをする アセンブリションク アニメーシなす。 関題をこでではなす。 はか作成でに成ではが習るで得るでではないではなが習るで得るでではないではないではないではないではないではないではないではないではないではな	定実施することで操作方法を思い出す 定実施することでモデリングを思いま ることで「合致」作業を習得する ることで「合致」作業を習得する のことで「合致」作業を習得する のに、組立図が作成できる。 に成、部品図が作成できる。 できたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーショ のにまたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーショ のにまたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーショ のにまたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーショ のにまたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーショ		
後期		2週 C/ 3週 数 4週 数 5週 モ 6週 モ 7週 課 8週 課 9週 総 10週 総 11週 総 12週 総	AD実習の復習 2 なの多い部品のアセスの多い部品のアセスの多い部品のアセスクディスタディスタディスタディスタディスタディスタボスタンスタディスタを発展を発展を表する。 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタディスタが、 は、一ションスタが、 は、一ションスタが、 は、一ションスタが、 は、一ションスタが、 は、一ションスタが、 は、一ションスタが、 は、一ションスタが、 は、一ションスタが、 は、一ションスタが、 は、一ションスタが、 は、一ションスタが、 は、一ションスタが、 は、一ションスタが、 は、このでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	2ンブリ 、図面作成(組立[C C C C C C C C C C	AD実習の続きを AD実習の続きを AD実習の続きを AD実習の続きを AD実習の続きを AD実習の続きを AD実習の続きを AD実習の続きを AD実習の続きを AD実習の AD によび アンマース にはない でに成い でに成い でに成い でに成い でに成い でに成い でに成い でに成	まに実施することで操作方法を思い出す を実施することでモデリングを思いま ことで「合致」作業を習得する ことで「合致」作業を習得する ことで「合致」作業を習得する ことで「合致」作業を習得する ことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーシ こきたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーシ こきたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーシ こきたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーシ こきたことを活かし、複数部品の組みるをモデリング、図面化、アニメーシ		

		15週	総合詞	8合課題B		これまで習得してきたことを活かし、複数部品の組み 合わせによる製品をモデリング、図面化、アニメーシ ョン作成ができる。							
		16週											
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標													
			分野 学習内容		学習内容の到達目標		到達レベル	授業週					
				製図	製作図の書き方を理解し、製作図を	理解し、製作図を作成することができる。		後5,後6,後 7,後8,後 9,後10,後 11,後12,後 13,後14,後 15					
専門的能力	分野別の門工学	専 機械	系分野		CADシステムの役割と基本機能を理	解し、利用できる。	4	後1,後2,後 3,後4,後 5,後6,後 7,後8,後 9,後10,後 11,後12,後 13,後14,後 15					
評価割合													
演習					演習・レポート	合計	合計						
総合評価割合 10					100	100	100						
専門的能力					100	100	100						